



尚和会会報

尚和会総会のごあんない

平成7年5月21日(日)

ホテルアイボリーにて（豊中駅東口すぐ ☎06-849-1111）

テーマ：歴史的災難を越えて

知ろう！語ろう！「戦争」と「震災」

◆総会 —— 11:30～12:00 (受付11:00～)

◆講演会 —— 12:10～12:50 ほむら野に立つ
広実輝子他

◆立食パーティ及び福引

—— 13:00～15:00 (豪華景品用意)

◆会費 —— ¥4,000 (新卒者¥2,000)

95

平成7年5月1日

発行 —————

尚和会

発行責任者 萩野哲男

編集責任者 田中 渡

尚和会平成六年度活動報告について

行事担当副会長 渋谷 伊三雄

このたびの阪神大震災に被災されました皆様には謹んでお見舞申し上げます。

平成六年度の尚和会活動は、新規則に基づき、「評議員会」が発足し、役員会、理事会、各委員会と共に運営してまいりました。

又、新規則第四章「財政」第二十条「会計処理の原則」も本年度の理事会にて定め、これによって尚和会全ての收支を正確に処理し、財政状態及び会計年度の収支に関する実績を報告を提出すると共に、内部監査の基準となるもののが出来ました。

第五章「支部」の件に関しては、本年度、東京尚和会創立が十一月十九日に約二年振りに開催され東京支部設立の基本方針や、今後の活動等について話し合われたと聞いております。評議員会にて「東京支部」が一日も早く承認されまことに運営してまいりました。

最後になりましたが、本年度も第四回目のサークル活動を、十六日に、「長浜方面歴史探訪バスター」と銘うつて実施しました。参加者は三十三名と例年より少なめでしたが、「黒壁ガラス館」

お知らせ

十月二十九日(日)バスツアーのお知らせ

平成六年度 物故者名

「長浜城歴史博物館」「須賀谷温泉」での昼食、「渡岸寺、十一面觀音立像」等を見て回り、全員、怪我無く楽しく帰阪する事が出来ました。

創立六十周年迄、あと二年とな

りました。記念行事に向けてこれから、いろいろと準備を進めてい

かなければなりませんが、会員皆様方の暖かいご指導とご鞭撻の程よろしくお願い申上げますと共に、尚和会活動にご協力賜ります

ようお願い申し上げます。

尚和会からのお願い

この際五十四名の方が協力されましたようですが、これは産報社と称する広告会社の記事で、桜塚高校はもとより尚和会とは何ら関係はありませんでした。その時出されました広告料は、尚和会の財源にはなっていませんことをお知らせしておきます。

第一回「名所、旧跡を巡る会」を左記通り計画致しました。奮つて参加下さいます様お願い致します。

一、行先 奈良・法華寺と西の京・多武峯
二、予定コース 岡町(法華寺)→奈良パークホテル(昼食)→赤膚焼窯元見学
桜井(談山神社)→岡町

第三回会費 一〇、〇〇〇円(昼食代含む)

四、申込方法 参加ご希望の方は八月末日迄に、下記宛ハガキでお申込み下さい。詳しい案内をさせて頂きます。

〒堺市中区桜塚四一ー一
大阪府立桜塚高等学校内
尚和会行事部宛

現 金	1 1 2 , 5 0 5	入会預り金(509名)	1 5 2 7 , 0 0 0	女一期
普 通 預 金	2 , 0 6 7 , 3 6 2	尚 和 会 積 立 金	6 , 4 0 0 , 0 0 0	梅垣秀子(岡田)
定 潤 金	1 1 , 5 9 0 , 0 0 0	名簿発行準備金	1 , 5 5 0 , 0 0 0	中田典子(大路)
貸付・金銭信託	1 , 5 8 0 , 0 0 0	尚 和 会 事 業 積 立 金	4 , 3 5 0 , 0 , 0 0	六・五・九
合 計	1 5 , 3 4 9 , 8 6 7	次 期 繰 越 金	1 , 5 2 2 , 8 6 7	六・十・三

現 金	1 1 2 , 5 0 5	入会預り金(509名)	1 5 2 7 , 0 0 0	女一期
普 通 預 金	2 , 0 6 7 , 3 6 2	尚 和 会 積 立 金	6 , 4 0 0 , 0 0 0	梅垣秀子(岡田)
定 潤 金	1 1 , 5 9 0 , 0 0 0	名簿発行準備金	1 , 5 5 0 , 0 0 0	中田典子(大路)
貸付・金銭信託	1 , 5 8 0 , 0 0 0	尚 和 会 事 業 積 立 金	4 , 3 5 0 , 0 , 0 0	六・五・九
合 計	1 5 , 3 4 9 , 8 6 7	次 期 繰 越 金	1 , 5 2 2 , 8 6 7	六・十・三

現 金	1 1 2 , 5 0 5	入会預り金(509名)	1 5 2 7 , 0 0 0	女一期
普 通 預 金	2 , 0 6 7 , 3 6 2	尚 和 会 積 立 金	6 , 4 0 0 , 0 0 0	梅垣秀子(岡田)
定 潤 金	1 1 , 5 9 0 , 0 0 0	名簿発行準備金	1 , 5 5 0 , 0 0 0	中田典子(大路)
貸付・金銭信託	1 , 5 8 0 , 0 0 0	尚 和 会 事 業 積 立 金	4 , 3 5 0 , 0 , 0 0	六・五・九
合 計	1 5 , 3 4 9 , 8 6 7	次 期 繰 越 金	1 , 5 2 2 , 8 6 7	六・十・三

建築請負【創業大正13年】

株式会社 森 田 工 務 店

豊中市勝部1-9-20

高校8期 森田司朗

高校13期 森田喜八郎

06-841-3702

鐘のひびき

ふり返つて見ますと、当初は故郷の懐かしい地名が次々に映し出されるニュースに釘づけにされながらも想像を絶する事態に殆ど状況が掴めないなかったのだと思います。皆様お一人お一人のお顔が被災の映像と重なつて気遣われ、何をどう考えてよいのか判りませんでした。このことが一番恐ろしかったことです。唯為す術もなく、こちらのクラスメイト同志電話し合つては「神かみてご無事を祈つている他ないわね。」と話し合つっていました。ほどなく通信が恢復すると、被災されたお友達の、生々しいお話を、次々に聞かせて頂くようになりました。ただでさえ、おとりになりました。またお心遣いが身に沁みました。本当に大変な震災だったのですね。

命ある限り

生きる。命の尊さを噛み締めながら命ある今日、無事に過ごせる事に感謝し感深い物がございます。戦後五十年という節目に当たる年、静かな平和な年が明けたと思うや、一月十七日、あの未曾有の大震災瞬にして社会、文化の崩壊、恐怖と驚き、多数の犠牲者が出てしまは深く、無念の極み。尊い命を亡くされた方々に謹しみて御冥福をお祈り申し上げます。瓦礫の山にボツンと放心状態で立つ姿を見た時大阪の大空襲で焦土と化した焼野原に茫然と立ちつくす自分姿を思い起しました。三月十四日未明、東から、西からと迫り来る炎に中心部であった為、つむじ風と炎は町をなめ尽くし、颶風の如き火の粉舞う中、風上へと逃げた事、そして六月七日、十五日と勤員先での大空襲、機銃掃射による麦畑の火中の惨劇、少女達は炎の中を逃げまどい多くの死傷者が出て、一方では、雨霰と降り来る焼夷弾の中、友は心臓に直撃を受けて尊い命を奪われ、私も一步前なら、一步後なら頭上からの直撃で死んでいたであろう。生と死の狭間に立ち九死に一生を得た恐怖の一時、ボトッボトッと友の心臓を刺したたり落ちる血を踏みしめたる。

女学生の自分が顕ちました。
さよなら、私の家族の、そして今の持ち主の方の時運の流れを見守つて来たこの家よ。今し役目を了えたの大往生を、決して忘れないで、一と巡り二と巡り、しばらくは立ち去ることが出来ませんでした。

活気に満ち、お友達の心温かい阪神の地の、以前にも増して立派に復興されます日の、一日も早くからことを、お祈りして止みませ

命ある限り

高女五期 馬渕 千代

生きる。命の尊さを噛み締めながら命ある今日、無事に過ごせる事に感謝し感深い物がござります。戦後五十年という節目に当たる年、静かな平和な年が明けたと思うや、一月十七日、あの未曾有の大震災一瞬にして社会、文化の崩壊、恐怖と驚き、多数の犠牲者が、悲しみは深く、無念の極み。尊い命を亡くされた方々に謹みて御祈り申し上げます。瓦礫の山にボツンと放心状態で立つ姿を見た時大阪の大空襲で焦土化した福をお祈り申し上げます。

S A V C(視聴覚委員会)
OB・OG会
平成六年九月十七日、桜塚高校
文化祭の日に開催されました。
二十九期生から四十五期生まで
が集まり自己紹介や近況を報告し、
交流を深めました。二回目の総会
ということで、連絡等がまだまだだ
充分ではありませんでしたが、が
の先も皆様のご協力をお願いしま
す。OB・OGの方で連絡の届い
ていない方は尚和会までご一報下
さい。

東京支部設置については谷田前会長はじめ諸先輩、歴代幹事の皆様の設立へのみなみならぬ熱意を感じ、この機会に「小さな一步」にでもなれば、とのおもいから協議提案を致しました。新会長からも支援のスピーチを賜り、お陰様で満場一致で参加会員の賛意を得られました。

まだ新会則の条件をクリアーしていくにはいくつかの課題が残されていますが次会幹事（高八期）のご協力を得て一つづつ、ステップアップを図り早期の実現を迎えたいものと考えます。さて、会も半ばすぎ会員相互の歎談もうちとけてきた頃、アトラクションのスタート、ソフトでスティングリーな

副都心、新宿、超高層の新都府庁舎やホテルが晩秋の陽光をあびて眼前にひろがる。今回の会場は創会開催地域にふさわしい都会的雰囲気満点の新宿セナリスビル二十九階「モノリス29」（脇 清人幹事紹介）にて二年振りに開かれました。

大阪から、尚和会会長荻野哲男様はじめ副会長、会計その他の方々のこ参加もあり、高女四期の大先輩八名を含め、七十一名の会員が集いました。第一部は、東京支部設置についての議事、二部はフランス料理を味わい乍らの懇談と、企画アトラクションとしてジャズシンガーの、あべ美智子（ラ・モード）さんをお招きしました。

**平成六年度 第四回東京尚和会創会
幹事代表 高七期 井上眞一**



尚和会 並びに 東京尚和会倉庫
会のご発展、会員皆様のご健勝を
お祈りします。

しめくくりにあたりまして、今回欠席会員の多くの方々から、ご協力金、並びに、支部設立へのあたたかいはげましを頂きましたことに厚く御礼申し上げます。今後の活動に十分に反映させ、役立たせていただきます。

あべさんの歌声に誘われるよう、会員有志とのデュエットがとび出したり、仕事仲間が会員でびっくりしたり、振りの出会いの場の面白さ、楽しさを皆さん十分に満喫しての三時半、再会を約してお開きとなりました。

閉会後、役員及び当会、次会幹事が集まり、支部設立への基本方針、活動予定等を打合せました。

現在（二月）、評議員会の承認を得るべく会員決議条件の充足に向けて、準備中です。

パナシア 動物病院

PANACEA PET HOSPITAL

豊中市曾根東2丁目9-3
☎ 豊中(06)862-9900
栗本 浩 (高校5期)

同期会報告

高女四期生会

平成7年5月1日



高女四期 小林 三七子
会員出席 三十八名
当日は天候に恵まれ、姫小松の
お庭の向うに建設中の明石海峡大
橋を眺めながら盛会裡に一日を樂
しみました。中でもなつかしい
「校歌」と「潮音」を合唱したの
は皆様に大変喜んで頂きました。
来年は卒業後五十周年の記念の
年です。意義ある催しをと思いま
す。

竹谷先生、酒井先生、菅先生
高女四期 生会
十一時半～十五時半
於 舞子ビラ
御出席恩師
平成六年五月二十一日

高女四期 小林 三七子

被災乗り越え栄冠

府立桜塚高校定時制サッカー部
が、大阪高校定時制サッカーチーム
カーフエスティバルで初優勝。
地震前日の一月十六日、目標と
していた強豪・吹田高を破つて北
メントへの出場を決めた。

その喜びもさぬない十七日の朝

の大地震。十三人の部員に大きな
けがはなかつたものの、フォワー
ドで副主将の山田敏夫君（十九）
の家は全壊。勤務先の実家の鉄工
所も半壊した。
「試合に参加できるだろうか」
部員に不安が広がった。
部員はそれぞれ家で練習しな
がら、山田君へのカンパに取り組
んだ。二十二日から始まつたトーナ
メントには山田君も参加。今月
五日の準決勝では優勝候補の岸和
田高を大逆転、その日に行われた
決勝でも科学技術学園大阪産業ビ
ジネス専門学校を4-1で破り、
栄冠を手にした。

有田桂一監督（三五）は「山田
君はじめ、多くの部員が被災して
いるのに、よくやつた。優勝を糧
に頑張つてほしい」と部員らの健
闘をたたえた。

（二月十日毎日新聞記事より）

還暦記念四期会

高四期 中右 吉信

「還暦」という人生の節目を記
念する同期会をどう企画するか、
何か「心豊かな集い」にしたいの
が、世話人の結論であった。

前年の三期会の宝塚ホテル開催
を聞き、長年の習性で、右になら
えをし、内容でひと工夫しようと
「ホテル泊、翌日歌劇・ゴルフ
案」で早春にまとまつた。

十月三十日の日曜日、男子三十
名、女子三十六名が各地から集つ



高女七期生の集い
高女七期 野崎 百合子
人づつあった。

た。前夜からのゴルフ組、観光組
がいて四時から始まつた宴会は、
元宝塚ジエンヌにもひと役かつて
もらひムードを高めた。七時に翌
日仕事の帰京組と別れ、照明を一
番だけご辛抱と相なつた。ま
だもの足らんというので、さらには
ラウンジでの三次会となり、終電
で実家に泊まる人を送り出してやつ
とお開きとしたが、話が尽きず夜
が白ろすんだという人もいた。

「ほんけばえり」の年になつて
も、あの併設中学三年の衝撃的な
男女交流は、いつまでも新鮮な青
春の思い出として尽きることがな
い。

今回は卒業以来初参加が男女二
人づつあった。



高女七期生の集い

高女七期 野崎 百合子



還暦記念ハワイ旅行

高四期 鈴鹿 常雄

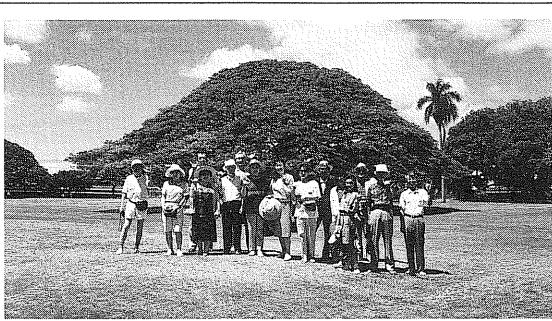
高校四期生のゴルフの会「昭和
シングル会」でかねてから計画し
ていたハワイ旅行に家族の人を含
めて男性八人、女性七人の十五名
が参加し、海外旅行に詳しい平瀬
君のお世話を四泊六日のハワイ旅
行を実施しました。

六月三十日夜出発、ハワイ島
コナのヒルトンワイコロアビレッ
ジ、ホノルルのハレクラニホテル
に夫々二泊し、ゴルフ、キラウエ
ア火山などを巡るハワイ島四三〇
キロの一周ツアーや、ディナーショ
ウ、そしてハイレグ？を気にしな
がらの早朝水泳など思い思いのハ
ワイを充分に楽しむことが出来た

平成六年四月二十一日に豊中高
女七期生会を千里万博公園近くの大
阪サンパレスで開催しました。
当日は天候にも恵まれ、大変お
忙しいなかを武井先生、閔先生、鶴
崎先生方の御出席を仰ぎ又、同
窓生の方々は、東京、千葉、茨城
等々、各方面の遠方から七十三名
の多数が御参加をいただき幹事一
同感激致しました。

先生方を交え、思い思いの話題
に花を咲かせ、気分は学生時代に
戻り楽しい一時を過ごしました。
三時間もあつといふ間に過ぎ、
次の会にも御出席下さる事を約束
してお別れしました。

御出席いただきました先生方、
ありがとうございました。



高六期生卒業四十周年記念大会
高六期 金原、荻野
ときは平成六年十月三十日、と
ころは大阪梅田・新阪急ホテル。
早くも定期前に、おなじみの顔
懐かしい顔。卒業以来の顔が次々
と受け付く現われ、あちこちで話に
花が咲く。

今年、卒業四十周年を迎えた我々
は、この日記念大会を開催
した。定期六時、司会の金原君によ
る開会宣言、次にこの五年間に
亡くなつた友を偲んで黙祷、続い
て一色代表による挨拶は、元気に
集つた仲間へのお礼と会の発展へ
の期待の言葉。引き続き、尚和会
会長に就任した萩野会長より、
「皆様のご支援のもとに、これまで
の経験を活かし、会と母校の發
展のために非力ながらガンバリた
い。」との力強い挨拶。ここで、
来賓の恩師武井、倉田、高橋桂各
先生が壇上へ勢揃いし紹介される。
最年長の武井先生の発声により乾
杯、パーティーが始まる。

来賓を加え約一〇〇名の仲間が、
ホテル心づくしの料理を手に、料
理台とテーブルを行き来する。
料理を味わいつつの談笑に会場
はひととお賑わう。今回は、仲間
の年令を考え、ピュッヘーパーティー
ながら、Ⓐ～①に別けて設けられ
たテーブルに座つての会食スタイル
となる。しばらくすると、アル
コールの効き目もあり、席を立つ
者、割り込む者などあちこちに歓
談の輪ができ、再三再四旧交を温
め合う声が飛び交い、宴はたけな
わとなる。酔っぱらわないうちに
と、北さんリードによるビンゴゲー
ムが始まり、会は一層昂まる。

終了前、吉田君、小塩君による記
念撮影。楽しむこと二時間半、二
年後の再会を約し無事終了。その
後第二次会を楽しむ者多数。

なお、高三期会、高七期会より
お祝金戴く。心からお礼申し上げ
ます。また、金原君の友人の好意

お便りから

旧職員 高橋桂四郎
尚和会の発展を祈ります。役員幹事の方のお世話を感謝致します。桜塚のことはいつも年頭にあります。二十六年もお世話になった学校ですもの。緑なす生命がますますかがやきを増しながら光を發して行く姿を見つめて行きます。

旧職員

弓庭栄夫

尚和会会報

平成7年5月1日

(9)

事旅行などありましたら、ぜひ、ご一報下さい。私は現在、当地登別にある学校法人日本電子工学院に勤務しています。

高十一期 染矢玖美子
何時も会報を送っていたときあります。なつかしく振りしております。今年一月末に桜塚の同期生の方がなくなり、鎌倉まで出掛け卒業以来始めて同期のお友達一人ともお会いしました。

今年十一月に同期会があるそうで、私もできたら参加させていたいと思います。今年一月末に桜塚にお会いしたいと思っています。

早いもので、もうリタイヤの事と考へる年になってしまいました。地域とのつながりをと、色々なグループに入らせてもらって楽しんだり、勉強させてもらったりしています。目下は「源氏物語」の点钟に何年かかるかと思いつながら取り組んで楽しんでいます。役員の皆様いつもご苦労様です。

高十二期 屋嘉部光子
先日、約四十年ぶりで同窓会をもち、学校を尋ねました。鉄筋になつたけど、庭園や、又校内の樹木が懐かしかったです。おしゃべりに花が咲くと、お互いの歳月のがれがうそのようで、楽しいひと時でした。残念だったのは、武村(旧姓宇佐美)須美子さんの連絡がとれず欠席だった事です。どなたかご存知の方、教えて下さい。

高十四期 中山憲子
高校卒業後、はじめて同窓会のお知らせ下さい。姉(二期)はアメリカに住んでおりますので、二人分協力させて頂きました。

高十五期 田中佐智子
六甲連山が色とりどりの若葉に色どられる頃、いつも送られて来ます。東京での集まりがありまし

る会報を楽しみに致しております。旧役員の皆様御苦労様でございま

高二十期 池嶋由紀子
今年十一月に同期会があるそうで、私もできたら参加させていたいと思います。今年一月末に桜塚にお会いしたいと思っています。

高二十一期 上田千津子
愛知に来てはや二十年になります。桜塚と聞いただけで、なつかしさで胸がいっぱいです。

高二十二期 牟田佳代子
いつも尚和会会報をお送り下さいます。楽しく拝読させて頂いております。音信の途絶えてしまつた後方や友達のお名前を見つけると、懐かしさで胸が一杯になります。何もお手伝い出来ませんがこ

うな気がします。会報がくると誰か同期の人人が載っていないかとしばしそういっています。会報いつも送つて頂き有難うございます。会報いつも送つて頂き有難うございます。今年子供が高校生となり高校が身近に感じられ、子供を身ながらどんな風に高校生活を過ごしていたのかわりにブールには一度も入れませんでした。本当に何事にもどうかお元気で

高二十七期 林裕美
いつもお世話をなりましてありがとうございました。なつかしく会報を拝見いたしました。子育てに忙しい毎日ですが、上の子が中学入学を迎え、下の子も小学生となり、少しは自分の時間が持てるようになりました。いつの日か、高校時代のなつかしいお顔を拝見できる日を楽しみに日々がんばっていきたいと思います。

高二十八期 水浦邦子
尚和会会報いつもなつかしく拝見させて頂いています。たまには見つっている方の名前が出たりして、いると「アッあの人だ。」と思つたりしています。私も昨年結婚しました。今年出産と今、子育てにいそがしい毎日を送っています。今後ともよろしくお願ひします。

高二十九期 合田雅代
卒業してから十年以上になり、ほとんどの先生方が転任されたり、退職されたり。自分自身では、あの頃と変わりないつもりでいても後輩はすでに十期以上になつていて。最終ページの理事名簿もだんだん密になって行き、いつの間にか中央より上になつていて…。

高三十期 伊藤(三島)千里
北海道で結婚しました。冬も無事のりこえ、すっかり北海道人になりました。

高三十五期 合田雅代
卒業してから十年以上になり、ほとんどの先生方が転任されたり、退職されたり。自分自身では、あの頃と変わりないつもりでいても後輩はすでに十期以上になつていて。最終ページの理事名簿もだんだん密になって行き、いつの間にか中央より上になつていて…。

高三十六期 安藤(長谷川)環
いつも会報を楽しく読ませていただいている。結婚して大阪を離れ、男子を出産しました。

高三十六期 香藤(大久保)祐子
手のかかる時なので、尚和会総会にも出席できません。十年もたたかれて、男子を出産しました。

高三十六期 吉田豊
お会いできますように。

高四十二期 萩田(森川)知子
今年の三月に結婚しました。今年も高校卒業してから…。年月のたつのは早いものです。皆様お変わらないでしょか。いつかみんなが元気な姿でお会いできたらと思っております。

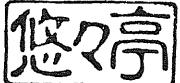
高四十四期 十倉伸二
毎年会報をありがとうございます。この「お便りから」のコーナーは、出すだけで会員の皆様に現在新しい生活を祝い協力金にご協力をさせて頂きます。

定七期 岡島勇
尚和会の会報に接する度に、いま新緑が鮮やかですが、新緑の魅力はその燃える新鮮さと力強さにあります。ただ新緑もいいが、ある目的に向かつて長い年月燃え続けるというのは全生物を通じて人間だけしかできない素晴らしいです。

鳥居ダンススクール
経営指導：鳥居弘忠(桜塚高校10期)・洋子
歴代日本唯一の世界10ダンスチャンピオン
豊中教室 豊中市桜塚2丁目14-7(国道176号豊中郵便局)
(06) 858-5539
梅田教室 大阪市北区梅田2丁目1-21(レイズ・ウメダビル9階)
(06) 344-7438
【新設・団体レッスン・土曜夜の部】
18:00~19:30(豊中教室)/18:30~20:00(梅田教室)

昔の品物買ひ受けします。

古美術



〒532 大阪市淀川区三津屋北2-16-8

☎ 06(309)6313

奥西 (20期)

相談・出張無料

本あらしとよす
大阪府池田市住吉1丁目3番11号
〒563 電話0727-61-8385



高校5期卒業子
豊洲俊

初心者・美容と健康をあなたもどうぞ!!
記者会員歓迎・入会随時



協力金をありがとう

会計 岩藤雅子

今年も高女期の皆様はじめ多くの方々から協力金をお振り込み頂きました。尚和会の運営に大切に使わせて頂きます。
お名前、期名はどうぞはつきりと書き下さいませ。

林正宏	同期会	荻野哲男	谷田探成
水田紀久	森本憲夫	中辻重子	真鍋正一
片岡扶美子	廣瀬知順	五十嵐キヌエ	荻野哲男
匿名	山田順子	永井徳子	谷田探成
森高木和益	高津良子	高津弘	林正宏
司朗子	東京田満里子	寺門川富恵	同期会
和正	四期会	順子	荻野哲男
由純	会子	美惠	谷田探成
三豊		恵	
久男			
江子			

田中	守正	橋本	守正	上野	由美子	柴田	河崎	守男	永田	英子	森本	昭義	森本	美智子	高橋	博四	岡本	敏子	丹下	めぐみ
中	渡	本	守正	上三喜	美惠子	田山	田山	田山	永田	千寿子	西岡	茂和	塙尾	茂治	竹田	木谷	上田	佐々木吉春	黒田	美智子
															忠雄	隆之	政國	春木	山谷	植朝和子
															達雄	明典	和枝	波菜子	口明子	大植和子
															雄	木孟	岩佐	佐々木吉春	山本	山谷朝和子
															雄	照	綾子	清子	英子	小野澤裕子
															松尾	敬子	桐口	内藤英子	庭榮	菊川映人
															悦子	照	春子	英子	夫	岡崎博哉

中原洋一
吉田和久
久瀬恭子
森川和彦郎
坂本由利子
新井哲夫
前川仁義
上村学
白川明美
平松晴紀
坂本由利子
石川敬子
石井淳子
金ヶ江裕之
水浦邦子
松田真一
木田隆幸
岡島勇
小畠貞夫
鶴島豊
柳澤千吉
安達タミ
尾崎千寿子
太田裕子
佐々木千鶴子
滝瀬つ子
橋本磯江
山岡静江
吉守峰子
有末博子
佐藤信代
河合トシ
佐藤信代
大島澄子
豊田佳子
小松歌子
相崎千須美子
松溪彩子
村西良子
南園みち子
高橋典子
藤原典子
広美輝子
田愛子
山村民恵
上野敏子
川喜八郎

坂本修子 岩森本忠
横山和子 上秀和子
藤田順一 岩田光子
森垣房子 岡田泰夫
菅野千代子 辻野康子
波多野廉子

履正社高等学校 (男子校)

豊中市長興寺南 4 丁目 3-19 TEL (06)864-0456

履正社学園豊中中学校 (男子校)

豊中市長興寺南4丁目3-13 TEL(06)863-7531

RISEI文化活動・体育活動〔スイミングスクール・フィットネスクラブ・カルチャースクール・幼児英会話教室〕

学校法人履正社（06）303-0025 理事長 釜 谷 行 藏（高校3期）

岸本元子 岩本璋子 山本璋子 三浦久子
磯京子 千枝子 小林大西 長沢久之 昭夫
林下由美子 千田千加子 千田小林 千田千加子 渡部博子
前田佐吉子 千惠子 森田千加子 森田千加子 森田千加子
大泉滿智子 倉内知恵子 森貴久子 福田千加子 福田千加子
太田佐吉子 大谷玲子 岡崎万里子 北奥博子 岩本璋子
北奥博子 岩本璋子 岩本璋子 吉本清志 石崎英一
藤原恵子 藤原恵子 藤原恵子 吉田英一 石崎英一
山野井茂 登子 山野井茂 登子 山野井茂 登子 石崎英一 石崎英一
西澤芳正 小笠原久子 大谷玲子 岩本璋子 岩本璋子
西澤芳正 小笠原久子 大谷玲子 岩本璋子 岩本璋子
西澤芳正 小笠原久子 大谷玲子 岩本璋子 岩本璋子

高間田衣加漆高堀仁喜高吉樺林通酒榎高山森村広中柄辻田佐小大高吉藤野高沢金小尾伊高十加高富丹大高園
女嶋利川藤女川科多女崎口山井本女日本上瀬野田井口藤柳橋女野原田恒洋靜子期美澤幸昭保紀慶有恭利子期
八紀光全好七隆良靖六智文道千治富五昭那子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子
期子子子

高狩	高嶽	今高	芝黒	岩高	橋高	宮屋高	篠崎岩高	楳井十高	椿木高	大野高	北高	田葛高	高森高	吉河高	小北	平佐	横山	三菱	阪本	木澤	磯貝
高野	内島	十泉	木田	十村	木田	十本	木田	嘉比	元八	西廣子	七期	中間	五士	富合	下湖	佐藤	藤本	浦田	木方	大文	喜賀
久静	雅元	良美	孝五	恵一	悦民	十三	陽惠	比光	千期	敏雅	期子	雅子	香織	吉義	洋子	由伸	由代	代佳	代江	貞子	子
久期	天子	天子	天子	天子	天子	天子	天子	天子	天子	薰子	子	薰子	子	欣子	子	由子	子	子	子	子	子
代期	天子	天子	天子	天子	天子	天子	天子	天子	天子	常子	子	常子	子	洋子	子	由子	子	子	子	子	子

大野富士子
賀須井幸子
星野寛子
芝山敬子
岡本秀子
桑木千鶴子
阪長敏子
中村一美子
花井登志子
吉本登久子
宮下忠憲
赤堀エミ子
中山美代子
伊藤恭子
香野淳子
藤澤幸子
松尾千恵子
辻本万喜子
阪井弘子
稻葉一郎
金原正展
富節子
白糸葉一郎
坂本弘子
辻本千恵子
田中功行
竹中圭子
稻田博
市川街枝子
横田陽子
二村由美親子
中佐智子
荒木井田由美子
池田愛子
安本智賀子
長野奈々美
岡崎和子
池田信行
田嶋由紀子

吉田隆和 木梨順之 砂山きよ
角川晴美 山口孝宏 河嶋稔子
原道子 多治美左智子 伊松本典子
野桜玲子 伊藤恵子
進藤修一 片岡昇
山村青生 山本片岡
酒井俊寛 上知則
正田一剛 村田正田
山澤健二 小西ゆう子
藤田美栄子 藤田美栄子
浦杉さち 下村典夫
西村典徳 片岡誠
福島吉中 美保純子
江草久文 純子
麻純子
中野嘉一郎 中片田野嘉一郎
江原義加子 佐野信加子
石井佳子 佐野信加子
時信加子 佐野信加子
桐本洋輔 佐野信加子
本村恵子 佐野信加子
喜代子 佐野信加子
藤原真弓 佐野信加子
藤本進 佐野信加子
大西弓 佐野信加子
藤尾川順也 佐野信加子
中場誠一郎 佐野信加子
伸二郎 佐野信加子
倉伸二郎 佐野信加子
尾川順也 佐野信加子
十倉伸二郎 佐野信加子
山口孝宏 佐野信加子

勞 働 大 臣 許 可

豐中 婦政家 看護婦 紹介所

各期連絡先

期	氏 名	電 話	期	氏 名	電 話	期	氏 名	電 話
女1	越水	06-852-8755	高26	金ヶ江	06-852-1224	定14	杉本	0727-28-1497
女2	北富	0798-74-3024	高27	川口	06-834-3946	定15	浦	06-333-4833
女3	若美	0727-62-6287	高28	市田	06-347-8042	定16		
女4	松栄	0797-71-1064	高29	木村	06-493-1282	定17	田島	06-855-8451
女5	林三千	06-853-5181	高30	櫻竹	06-853-9213	定18	田原	0727-22-8153
女6	操操	06-843-2552	高31	池	06-393-7216	定19	谷田	06-855-3440
女7	長代	06-854-5432	高32	山本	06-332-4076	定20	飯	0727-21-1124
女8	陽子	06-844-1570	高33	口嶋	06-866-6789	定21	樺兒	06-862-1946
高1	中良	0727-21-3901	高34	伊清	0720-51-9152	定22	西	06-850-2955
高2	安美	06-852-4117	高35	道昌	0727-29-6099	定23	日	
高3	菊探	06-314-0550	高36	博士	06-832-7930	定24	紫喜	美次
高4	谷常	06-843-7736	高37	繁藤	06-854-5097	定25	町山	重雄
高5	鈴輝	06-852-4859	高38	元田	06-841-0598	定26	井下	保悟
高6	宮郎	06-852-3962	高39	崎	0727-52-6441	定27	川池	裕勝
高7	一貞	0798-26-5531	高40	谷口	06-862-6896	定28	野烟	次
高8	森司	06-872-3329	高41	山川	06-303-4831	定29	花	美幸
高9	古智	06-848-6448	高42	安味	06-371-5696	定30	水	佳
高10	唐探	0727-52-4548	高43	堀須	06-854-0026	定31	田	三
高11	田常	06-852-2923	高44	浅坂	06-302-2184	定32	立	美悟
高12	谷一	06-855-5858	高45	東横	06-843-2726	定33	清浜	清
高13	細理	06-849-6879	高46	倉伊	06-474-7497	定34	浜	佳文
高14	吉昭	0727-51-5687	高47	小原寺	06-331-0641	定35	三杉	妙
高15	大則	06-841-8135	定3	申	06-853-2162	定36	大岡	幸
高16	中渡	06-858-4509	定4	龍宏	06-852-7122	定37	岡	孝新
高17	福光	06-333-6636	定5	孝	06-854-0234	定38	櫻田	康以
高18	北悟	06-843-1336	定6	昌	06-864-2452	定39	大	秀俊
高19	奥敏	06-843-9397	定7	倉木	06-862-5752	定40	奥菊	弘言
高20	山清	0727-51-4408	定8	谷大	0722-50-6595	定41	日	則二
高21	山登	06-924-3544	定9	高大	0720-44-2311	定42	野原	大治
高22	山裕	06-855-2482	定10	長永	06-844-0473	定43	塚田	弘言
高23	平保	06-373-7380	定11	井部	06-852-0333	定44	野	則二
高24			定12	岸	06-852-0475	定45	日大	夫
高25	井上	06-878-7393	定13	中	06-843-5737			

できました。同期会を始めとする
いろいろな活動報告をおよせ頂き
ますことをお願いします。

溝	石軒	塩	勇着	風	名
家庭	(出庭)	(教頭)	(教頭)	(保健)	(保健)
家庭	橋	田頭	上	里間	里里
佐和子	子	茂	任	健	體育
彦	面東	和	體育	利思子	市
（）	教頭	和	茂	期限付講師)	市
	（）	園芸	（）	（）	（）
		高校			
		（）			

田	坂	木	國	校	代
北	高	西	上	和	福
(英)	(保)	(數)	(數)	(學)	(耆)
語村	健橋	尾學	山語	田校	井
體育	體育	學尾	山語	山任	福
寿後	俊臣	學尾	田校	上語	理
江子	江子	學尾	山任	上語	科
期限付講師((理)	(英)	(保)	(田)	木本校長
	(也)	(也)	(也)	(也)	(也)
	大阪城南女子短期大學(彦聖母被昇天學園(

人事異動



高山土地株式会社

代表取締役 高山雄三（高校14期）

本社〒560 豊中市本町1丁目5番8号(第1高山ビル)
TEL(06)849-9111(代)／FAX(06)849-0800



虫の卵もやっつける!

虫の卵もやっつける! タンスに「さ」

